

# SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・  
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

**NPO法人 地域福祉サポートちた**

## も く じ

- 通常総会、そして新たな門出 ..... 1P
- 第2期 ちた未来塾 スタート ..... 2P
- あいネット スタッフ研修 ..... 2P
- 県内支援センター情報交換会 ..... 2P
- リレーインタビュー ..... 2P
- 理事・代表理事退任のごあいさつ ..... 3P
- インフォメーション ..... 4P

## 通常総会、そして新たな門出

### 会員交流円卓会議の開催



セッション2では、話したい円卓着席者を選び対話する参加者ら

少子高齢、人口減社会において、今後の「ふくし」をどのように担っていくのかを考える機会として、5月25日知多市市民活動センターにて会員交流円卓会議を開催しました。

会員はじめ、圏域

内外から行政、社協、学生ら47人ものご参加をいただきました。心から御礼申し上げます。

さて、90年代から活動する知多地域のNPOは、代表の世代交代が進んでいること、福祉人材養成研修の受講者数の先細りのため人手不足に拍車がかかる現場の厳しい状況を踏まえた上で、昨年度、NPOスタッフの意識と活動実態に関するアンケート調査（約500件）を実施された日本福祉大学の千頭教授よりご報告いただきました。母数の約75%がNPOへのこだわりなく活動を始めていると答える中で、金銭的対価への評価は低いものの、やりがいや仲間との連帯感が得られ、視野が広がるといった、NPOが持つ本来の力を再確認することができました。

場面展開し、むそう 戸枝理事長、知多市第1層松下生活支援コーディネーター、半田市社会福祉協議会 前山ふくし支援グループ長、あいちNPO市民ネットワークセンター 新谷理事長、東浦町福祉課 鈴木課長、そして私は人材育成事業を推進する立場として登壇、6人が各々の立場でふくしの担い手についてセッションを行いました。一般企業展で人材募集するむそう、生活支援コーディネ

ターに非専門職を配置する知多市と半田市、「ちょっと手伝って」と人を巻き込むNPOの現場等、素人性の良さがつながりをつくっています。

最後に、持続可能な開発目標SDGs（エスディーゼーズ）について、地球規模でなくても例えば、Ada-codaで誰かのためにご飯をつくるという小さな流れが地域の中で動いていくうちにコミュニティができ、そこからまた新たな活動が生まれていくことが持続可能な社会につながっている、と千頭先生にまとめていただきました。

社会変革を起こすためのキッカケと、小さな風穴を開け続けるための仕組みづくりが、私たちの役割だと思います。

### 通常総会、そして新たな門出

会員交流円卓会議終了後、当法人の通常総会を開催、総会員数63（団体28、個人35）のうち46人の出席のもと、28年度事業報告及び決算、任期満了による役員改選のご承認をいた



2人の若手スタッフが加わった新生サポちたにご期待ください！

だいただきました。今年度は「0～100歳の地域包括ケアのまちづくり」第3期推進計画として、市民主体の持続可能なモデルへ転換できるよう、特に人材循環を促す地域づくりに貢献して参ります。また、総会後の理事互選により、市野が代表理事の任に就くことになりました。これからもスタッフと共に0～100歳のまちづくりへ取り組んでまいりますので、これまでと同様にご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。（市野 恵）

## ■第2期 ちた未来塾スタート

知多市に関心ある10代、20代を対象に知多市若者チャレンジ支援事業が6月16日市民活動センターにて入塾式を開催、高校生から社会人を含む第2期生20人、1期生5人、計25人



入塾式の後、相互理解を進めるためのグループワーク

が参加した。仲間づくりの第一歩としてグループ内の共通項を探すワークを行い、全体で共有した。本塾に期待する共通項は、コミュニケーションやプレゼンテーション等の力を身につけ成長したい、地域を知り関わってみたい、いろいろな人と出会い視野を広げたいという、次につながる意見を共有することができた。

次回以降は、地域で活躍するゲストスピーカーを招いて、まちづくりの実践を学ぶ。(久保)

## ■あいちNPO市民ネットワーク スタッフ研修

今年度より3年間、みよし市で活動する(N)あいちNPO市民ネットワークセンタースタッフ養成研修を受託、0～100歳の地域包括ケアのまちづくりを進めていくコーディネーターの役割をちた地域の実践から学ぶ研修を進める。6月20日みよし市市民活動センターにて、“住民主体の地域づくりとは？”をテーマに前半は、地域包括ケアのまちづくりの概論を、後半は、地域毎に分かれてリーダーになりそうな人・活動の場を地図に落としとしてミエルカすることで地域資源の確認を行い、あったらいいものを意見交換した。



世代を交えることで様々な情報・課題が見えてくる、自分にできることを考える機会になった、と話すスタッフの皆さん

地域づくりは住民ができることを持ち寄り、あるものを見出し、必要なものは一緒に考え創り合っていくことであり、コーディネーターは、リーダーの発掘、つなぐ、住民と考える場を作る役割だと伝えた。(竹内ゆ)

## ■県内支援センター情報交換会 レポート

6月1日、名古屋市市民活動推進センターにて、愛知県内の市民活動センター関係者の情報交

換会が開催された。本会は(N)まちねっと大口、(N)ボランティアネイバーズ、本法人の3者共同で企画、県内27か所から62人が集まった。近年の地域を取り巻く環境が複雑化する中、多様化する支援メニューの中から、参加者の投票によって選ばれた8つのテーマ(①市民公益活動、担い手の多様化 ②メンバーの高齢化、活動組織の継承 ③プロボノ ④補助金 ⑤アウトリーチ ⑥地縁組織とNPOの協働 ⑦協働の今 ⑧センターの人材育成) について関心のあるテーマに分かれて意見交換を行った。最後の振り返りでは「世の中の動向、最新の情報を知ることが出来る貴重な機会」、「このような交流の場があると自分と同じ考えを持った仲間と出会える」、「是非これからも定期開催してほしい」等、今後の継続を希望する声が多くあった。(久保)

## ふくし職員リレーインタビュー

阿久比町社会福祉協議会 福祉活動専門員

守口晶三さん

福岡県出身。日本福祉大学入学を機に愛知県へ移住。平成12年より阿久比町社協にて勤務。小地域福祉活動、地域福祉計画推進事業、共同募金、ボランティアセンター、福祉教育など多岐にわたって、活動している。



阿久比町は、大規模な住宅開発の影響で子育て世帯が増加する中、地区ごとにみると局地的な高齢化率は高い。また、生活困窮者やひきこもりなど新たな福祉課題の声もある。そんな中、平成27年度に町と合同事務局で作成した阿久比町地域福祉計画の目標に則り、活動の「担い手づくり」として「ありがとう」と言われる成功体験を重ねるきっかけづくりや、23ある行政区ごとの住民同士の「参加」による支え合い活動の組織化に力を入れている。地域福祉計画推進のため、3つの重点テーマ「社会的孤立防止」「住民参加」「担い手づくり」を住民・専門職・行政職員と一緒に検討する3つのネットワーク会議をはじめ3年目になる。いろいろな分野の住民や専門職、行政職員の一人ひとりをもつ視点を大切にし、「本音で話しあえる場」になればと考えている。「1人の100歩より、100人の1歩」をモットーに、熱い思いを持ちながら地域福祉の推進に努めている。(関)

任期満了により理事を退任された下村裕子さん（(N)りんりん）、総会後の理事互選により代表理事を退任された岡本常務理事の寄稿文をご紹介します。

### 「これからもサポートちたらしく」

下村裕子

サポートちたは、現場の声や課題を行政や関係機関に提言し、また、国や県からの動向をキャッチしそれを実際に具現化できるように会員団体へ繋ぐ、云わば“福祉の牽引役”です。岡本前代表を中心に、女性の力を生かした細やかな対応は、会員団体としては実に連携しやすい関係です。

サポートちたの“繋ぐ力”が市民目線であること、頭でっかちなものでなく、いつも「現場があるからこそ！」という視点を持ってともに進めてきたことは評価できると思います。また、日本福祉大学との協働においては、サービスマーケティングの学生を継続的に受入れ、介護職員初任者研修といった学びの場を提供できているのも知多地域のNPOを束ねているサポートちたの功績だと思います。

ただ、今後は社会の変化にスピーディーな対応が要求されるでしょうし、片や知多の大らかさも大切にしながら、社会の変化に対応していける感度のいいアンテナを張って、これからも知多地域福祉の牽引役をお願いします。市野新代表率いる新体制に心からエールを送ります。

行政からの信頼と各会員団体からの信頼を持っているという強みを生かして、他地域の一步先に行く地域福祉サポートちたであるよう期待いたします。今でこそ“0歳～100歳のまちづくり”とよく耳にしますが、知多では随分前からやってきたことで、それぞれの暮らしが豊かになるようにこれからも進めていきたいものです。

私は5年間理事を務めさせていただきましたが、私事、大先輩からりんりんの代表を引き継いだ時には、サポートちたの仲間にご多大の助けをいただいたことか・・・改めてサポートちたの存在に感謝申し上げます。

..\*☆..\*°☆\* ..\*☆:°☆..\*°☆\*...\*☆°

### フードバンクプロジェクト@ちた 意見交換会

日時 8月30日(水) 18:30～20:30  
 会場 知多市市民活動センター 2階 会議室  
 対象 2HNパートナー団体、フードバンクに関心のある方  
 参加費 500円（軽食付き）、先着40名  
 主催 (認N)セカンドハーベスト名古屋  
 後援・申込先 (N)地域福祉サポートちた(市野)

### 代表理事退任ごあいさつ

岡本一美

加速度を増す人口減少、高齢化に対応する社会保障政策として、昨年度国では、7月に「我が事、丸ごと地域共生社会実現本部」を設置、10月から開催、2月には地域力強化のための工程表が発表されました。本法人では、すでに2025年に向けての地域ビジョン「0～100歳の地域包括ケアのまちづくり」をかかげ、2年ごとの実践計画に基づき、会員団体を核とした市町ごとの地域づくりを支援してまいりましたが、まさしく国がこの工程表に提起している「生活の困難を抱える全ての人を保健・医療・福祉・教育等の連携と地域の支え合いで包括的に支援する体制作り」に向けて先駆的に邁進している地域といえます。

昨年度は、東浦町で、地域円卓会議から生まれた多職種連携ボランティア「チームにじ」が、あいちコミュニティ財団の「ちた型まちづくり基金」を得て、高齢化率の高い行政区の現状調査と住民学習会を始めています。知多市では、1層2層生活支援コーディネーターをNPO法人が担い、地域づくりを先導。にっぽん子育て応援団の「地域丸ごとケアプロジェクト」全国先進自治体調査でも取り上げていただきました。

新たに「ちた未来塾」を開催、高大生を対象に今の若者の暮らし方、働き方の価値観などを共有し、チャレンジする若手の「市民育成」との機会として、地域づくりの担い手拡大に寄与します。時代の大きな変わり目ではありますが、変化に柔軟に対応しながら、ゆるやかな10年計画を今後も進めていくことが可能と判断し、28年度をもって代表理事を交代させていただきます。関係していただいた皆様のご厚情とご協力に大変感謝しております。今後は、次世代事務局による事業推進と組織運営を応援する理事として関わらせていただきますので、新しい組織にこれまで以上のご支援ご協力をいただきながら、ご一緒に地域づくりに取り組んでいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

..\*☆..\*°☆\* ..\*☆:°☆..\*°☆\*...\*☆°

### 新会員紹介

ご入会ありがとうございます

- 【正/個人】久保 匠 様
- 【準/個人】安藤 千栄子 様
- 【準/個人】位田 美砂 様

皆様からのご支援をお願いいたします

# サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

## ■「サロンおいじゃあ」をご利用ください！

散歩途中の休憩に、お友達とのおしゃべりの場に、家で一人でいるのは退屈だから等、どなたでも立ち寄って思い思いに過ごしていただく居場所が6月6日からスタート(日時)毎週火・水・木・土曜日(祝日を除く) 9～12時  
土曜日のモーニング(300円)は11時ラストオーダー  
(参加費)100円(飲み物付き)  
(会場・問合せ) ゆいの会 多目的ホール  
(問合せ)(N)ゆいの会 ☎0562-32-5906

## ■パーカッションミュージックスクール 開校

発達障害当事者の無脳薬ミュージシャン主催の打楽器による音楽教室「打壇団」が7月5日から始まります！

(開催)第1・3水曜 15:00～16:00 小2年まで  
第2・4水曜 19:30～20:30 小3年～大人まで  
(対象)3歳～大人まで、発達障害及び発達に凸凹があるご本人とご家族、生きづらさを感じている方  
(会費)月払:2,500円 年払:25,000円  
2回まで無料体験可能  
(場所)知多市勤労文化会館 2階練習室L1  
(問合せ)☎080-7034-4748(高松)

## ■あいちコミュニティ財団流

### ボランティアマネジメント講座

(日時)7月13日(木) 18:30～20:30 (受付開始15分前)  
(会場)ウインクあいち(愛知県産業労働センター)1001号室  
(対象)ボランティアマネジメントの事例を知りたい、実践的に学んでみたい、チームビルディングなどに関心がある皆さま  
(メリット)特徴1:期間限定(参加しやすい)  
特徴2:チームで取り組む(人脈、仲間ができる)  
特徴3:関わった成果がわかりやすい  
(申込)<http://kokucheese.com/event/index/471523/>  
(問合せ)(公財)あいちコミュニティ財団  
☎052-936-5101 E-mail: office@aichi-community.jp

## ■だいこんの花 第四回だいこん祭り

日本福祉大学学生のバンド演奏(11時～11時半)、かき氷・子ども向けゲーム、流しそうめん(11時45分～約1時間程度)、モノづくり・ゲーム・ワンコインバザー・スイカ割り(13時～)、どなたでもお気軽にお越しください。  
(日時)8月27日(日) 時間指定以外は11時～14時  
(会場)知多市旭南1-22-1  
(参加費)無料 但し、流しそうめん・かき氷・ものづくり・子ども向けゲームは各100円  
(問合せ)(N)だいこんの花 すずしろの花  
(担当:三浦・福村) ☎0569-47-8080

## ■助成金募集

### ◎NPO基盤強化資金助成

(申請受付)9月～10月 (助成金額)上限50万円  
(対象)社会福祉活動を行うNPO法人  
(問合せ)(公財)損保ジャパン日本興亜福祉財団  
<http://www.sjnkwf.org/koubo.html>

### ◎2017年度 Panasonic NPOサポートファンド

(申請受付)7月14日(金)～7月31日(金)(必着)  
(内容)基盤強化資金助成 こども分野、上限200万円  
(対象)設立3年以上の民間非営利組織  
(問合せ・申込)(N)市民社会創造ファンドPanasonic NPOサポート ファンド 子ども分野協働事務局(坂本・武藤)  
[http://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/pnsf/npo\\_mina.html](http://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/pnsf/npo_mina.html)

## サポートちた 介護職員初任者研修 通学課程

(日程)9月25日～12月8日(月水金)  
(会場)雁宿ホール、知多市市民活動センター  
(受講料)70,000円(実習費・テキスト代含)  
半田市在住・在勤の方は55,000円  
(問合せ・申込)担当:竹内美、関

## NPO現場見学研修の中止のお知らせ

11月14日(火)開催予定のNPO現場見学は諸事情により中止させていただくことになりました。大変ご迷惑をおかけいたします。深くお詫び申し上げます。何卒ご容赦を賜りますようお願い致します。尚、個別の研修等は引き続き対応させていただきますので、ご相談ください。(担当:安藤)



特定非営利活動法人  
地域福祉サポートちた

478-0047 知多市緑町12-1  
知多市市民活動センター1階

Tel 0562 (33) 1631  
Fax 0562 (33) 1743